

古着ブームの再来

—若者を惹きつける古着の魅力とは—

近年、古着が注目されるようになり、特に若者を中心に人気が高まっている。古着とは、いわゆる中古品のことで、もともとは、物不足の時代に“もったいない精神”からボロボロになるまで再利用された衣類のことである。そんな古着が、現代ではおしゃれと認識され、価値のあるアイテムとなっている。低価格で流行を取り入れた新品の服があふれているにもかかわらず、古着を選んで購入する魅力はどこにあるのだろうか。

そこで本稿では、20代前後の若者を中心にアンケート調査を行い、現代における古着の魅力とは何かを分析した。その結果、古着好きにはファッションへのこだわりがある人が多く、現代にない個性的なデザインや着古された味によって、人と被らないファッションをしたいという傾向が見られた。唯一無二の服で自己表現の幅を広げることができるということが古着の最大の魅力だと言える。

SNSなどでも古着の注目度は日々増しており、コロナ禍でも新しい古着屋は増えている。世界的にも古着への注目は高まっていることから、今後も古着ブームは続いていくと考えられる。